

2月定例会における農林水産常任委員会の概要

令和6年度所属分審査

- ◆ 2月21日（金） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時08分～午前11時14分）
閉会 午後 0時15分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第1号	令和6年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 所管分
議第7号	令和6年度山形県農業改良資金特別会計補正予算（第1号）
議第8号	令和6年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第1号）
議第19号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第20号	防災減災事業に要する費用の一部負担について
議第21号	県営農業用施設災害復旧事業等に要する費用の一部負担について

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・大雪に係る農林水産被害の状況と対応について
- ・第5次農林水産業元気創造戦略の概要（案）について
- ・第6次「つや姫」ブランド戦略について
- ・水稻新品種「山形142号」について

(3) 審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された6議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 令和6年7月25日からの大雨被害における林地の復旧状況について。また、災害査定を待たずに復旧工事に着手できる査定前着工制度の活用状況について。
- ◇ 水田活用直接支払交付金の交付対象水田の政府による見直しを踏まえた今

後の県の対応について。

- ◇ 水稻新品種「山形142号」の品種開発の状況及び県の奨励する品種として採用することとなった経過について。
- ◇ この度の大雪による農道の除雪への支援に当たっては、現場の実態を踏まえた支援の在り方を検討していくべきと考えるがどうか。
- ◇ 一日農業バイトアプリ「day work」を活用した生産者と働き手のマッチング状況について。また、マッチング後の就農など、当該事業の効果についての県の考え方はどうか。

令和7年度所属分審査

- ◆ 3月11日（火） 開会 午前10時00分
（休憩 午前10時59分～午前11時08分）
閉会 午前11時59分
- 3月12日（水） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時23分～午前11時30分）
閉会 午後 0時15分
- 3月13日（木） 開会 午前10時00分
（休憩 午前11時26分～午前11時31分）
閉会 午後 0時28分

（1）付託議案

議案番号	件名
議第34号	令和7年度山形県一般会計予算中 所管分
議第41号	令和7年度山形県農業改良資金特別会計予算
議第42号	令和7年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計予算
議第43号	令和7年度山形県林業改善資金特別会計予算

（2）報告事項

農林水産部長

- ・令和6年産米の食味ランキングの結果について
- ・令和7年度やまがたフルーツ150周年事業の概要
- ・令和7年度主な鳥獣被害対策
- ・第4次山形県総合発展計画後期実施計画（案）（令和7年度～11年度）について
- ・大雪に係る農林水産被害の状況について
- ・農業及び農村の動向等に関する年次報告の概要

(3) 審査内容

付託された4議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された4議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 農業における外国人材受入トライアル事業の令和6年度の実施状況及び令和7年度の取組内容について。また、外国人材を受け入れる生産者への支援について。
- ◇ 有害鳥獣による農作物被害防止に向けた電気柵設置や捕獲活動への支援等の今後の対策について。また、被害に係るワンストップ相談窓口の体制構築に向けた検討状況はどうか。
- ◇ 今後5年間で1万トンの増産方針を決定したつや姫におけるブランドの維持及び生産の目安を踏まえた生産拡大の方法について。
- ◇ 県内におけるすいかの生産状況及び市場から高品質と評価されている要因について。また、産地で取り組んでいる「すいか農学校」のような後継者育成及び技術継承の取組みに対する県の関わりについて。
- ◇ 県漁業監視調査船月峯の活動状況について。また、新しい漁業監視調査船の建造に係る費用及び導入見込み時期について。
- ◇ やまがたフルーツ150周年事業の実施に当たっては、単なるPRとするのではなく、150年の次の展開も見据えた取組みとしていくべきと考えるがどうか。
- ◇ 米、パン及びパスタの市場価格の動向について。また、米の価格の周知に当たっては、農業関係団体だけでなく、行政機関である県が積極的にPRしていくことが効果的と考えるがどうか。
- ◇ 県産米の輸出に係る輸出量の目標及び輸出先について。また、輸出プロモーションを行ううえでは、備蓄米が放出されているような現在の状況を踏まえ、県民の理解を得ながら取り組んでいくべきと考えるがどうか。
- ◇ 令和6年7月25日からの大雨による農業被害に対する支援の充実強化を求める意見書を提出すべきと考えるがどうか。
- ◇ 令和6年7月25日からの大雨による農業被害に対する支援に当たり、執行部に対し次のことを要望する。
 - ① 令和6年7月25日からの大雨により被害を受けた農業者が希望を持って営農を継続できるよう、被災した農業者のニーズに応じた支援策を講じること。

- ② 災害復旧が次期作付けに間に合わない 農業者に対する支援を強化すること。
- ③ 被災した農業者の復旧に必要な技術的支援を行うこと。
- ④ 災害により収入が減少することのないように、逸失利益への補填がなされるなどの新しい保険や制度を創設するよう国に求めること。

追加議案分審査

◆ 3月17日（月） 再開 午後 0時01分
閉会 午後 0時36分

(1) 付託議案

議案番号	件 名
議第78号	令和6年度山形県一般会計補正予算（第7号）中 所管分

(2) 審査内容

農林水産部長から議案の概要について、担当課長から議案の詳細について説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

(3) 採 決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(4) 主に議論された項目

- ◇ 経営体育成・発展支援事業の繰越しの理由及び導入を予定していた機械の内容について。
- ◇ 令和6年7月25日からの大雨による災害復旧事業の繰越件数が非常に多い状況を踏まえた令和7年度の事業実施に係る課題について。また、復旧事業に当たる事業者の確保が困難となることが想定される中での事業者確保に向けた対策について。